

TSUDOI

スタンダードプラン

月次レポート

2023/11月

TSUDOIはブロックチェーンと仮想通貨に特化した情報配信サービスです。

本レポートコンテンツ

TOP銘柄分析ガイド

TSUDOIで集計・分析する、複数の有名格付け機関によるスコア評価。

狙い目：中堅銘柄発掘ガイド

世界トレンド銘柄の月次分析情報提供

大穴：新規銘柄発掘ガイド

VC出資先分析に基づく、注目新規銘柄情報の提供

このレポートはTSUDOIの有料サービス、スタンダードプランの加入者専用の情報です。レポートの内容は個人的な使用のみを対象としており、商業的な利用は事前の許可が必要です。

レポートの読み方については、[「必見！成功へ導く3つの仮想通貨投資術」](#)をご覧ください。



有料
レポート

月次TOP50銘柄 スコア分析

トップ銘柄 分析ガイド

本分析ガイドは、Coinmarketcap（CMC）の時価総額ランキングTOP50に位置するトップ銘柄に焦点をあてた情報を提供するものです。直近30日で最も値上がりをしたTOP6をピックアップし、さらに、複数の格付けサイトの情報を集約し、TSUDOI独自で各プロジェクトの信用度を分析し、直近信用度のスコアを記載します。

トップ銘柄 直近30日値上がり銘柄

CMC Rank	プロジェクト	カテゴリー	30日間の値上がり率	トークン価格	市場規模ベンチマーク比較	24時間取引量ランク	スコア
#46	 FTX Token	CEX	▲223.68%	¥607.69	26.09倍(BNB比)	#32	68(±0)
#27	 Kaspa	Layer1	▲153.45%	¥19.50	85.99倍(ETH比)	#102	56(±0)
#33	 THORChain	DeFi	▲147.85%	¥898.22	1.81倍(UNI比)	#19	56(±0)
#6	 Immutable	Layer2	▲93.27%	¥194.23	4.23倍(MATIC)	#94	68(±0)
#13	 Avalanche	Layer1	▲85.47%	¥3,079.46	32.43倍(ETH比)	#16	76(±0)
#6	 Solana	Layer1	▲77.50%	¥8,612.47	10.00倍(ETH比)	#6	68(±0)

リサーチ担当からのコメント

基軸通貨であるBitcoinは、直近30日で11.78%の価格上昇となり、各銘柄ごとにBTCよりも大幅な値上がりを見せています。また、複数の格付けサイトからの情報を基にしたスコアでは、TOP銘柄で大幅な変動があったものではありませんでした。このスコアは、多くのTOP銘柄にとって毎月大きな変動があるものではありませんが、変動するタイミングがあれば、売買を行う検討材料としてお使いいただける情報となっています。

※プロジェクトの詳細について気になる銘柄があれば、TSUDOIリサーチリクエストにてお問合せ下さい。

検索トレンド銘柄 月次分析

中堅銘柄 発掘ガイド

本分析ガイドは、Coinmarketcap（CMC）の時価総額ランキング50～200位に位置する中堅銘柄に焦点をあてた情報を提供するものです。週次レポートに記載いたしましたCMCサイト内、検索トレンド中堅銘柄および新規リスト銘柄に関する月末までの経過を調査した情報となります。

週次 検索トレンドの経過調査一覧-11/29調べ-

調査日時	CMC Rank	プロジェクト	カテゴリー	取引量 ランク/24h	検索上昇率 7days	調査後からの価格 推移	直近1カ月の価格 推移
11/9	#114→#99	 ORDI	NFT	#20→#46	29.08%	1.06倍	▲270.13%
11/9	#115→#135	 Storj	Storage	#115→#99	89.73%	1.03倍	▲95.81%
11/9	#140→#103	 Illuvium	Gaming	#124→#89	65.08%	1.18倍	▲133.88%
11/17	#59→#62	 Celestia	モジュール型	#19→#28	138.26%	0.96倍	▲201.48%
11/17	#132→#152	 Memecoin	Memes	#26→#45	63.88%	1.12倍	▲5.26%
11/17	#170→#157	 Centrifuge	RWA	#733→#576	42.72%	1.20倍	▲82.35%
11/24	#78→#75	 Blur	NFTs	#10→#17	30.03%	1.02倍	▲145.05%
11/24	#105→#108	 Fetch.ai	AI	#75→#58	26.90%	1.05倍	▲52.75%
11/24	#67→#67	 KuCoin	CEX	#643→#795	21.23%	1.00倍	▲74.09%

上記トピックの見方

基通貨であるBTCの直近1カ月の価格推移は、11.53%上昇で着地しています。BTCと比較しても、各銘柄ごとに直近1カ月で大きく値上がりしたことがわかります。一方で、検索トレンド分析後は、IlluviumとCentrifugeはおよそ20%増していることがわかります。

検索トレンド銘柄 月次分析

中堅銘柄 発掘ガイド



とは

リサーチ担当の目線で、
関連ニュースから中長期的に、いい影響が
ありそうな銘柄に表示しています。

PICKUP!!

Illuviumについて

調査日時より20日経過した11月末までの推移によると、20%近く価格が上昇しています。週次レポート記載の通り、既存ゲーム業界で有名なUbisoftとの提携発表、大人気タイトル「フォートナイト」を擁する Epic Games Store に11月28日からリリース予定でしたが、予定通りリリースがなされ、今後Epic Games Store には、1億 8,000 万人以上のユーザーがいるとされていることから新規ユーザーの流入にさらなる期待が高まっているという見方ができそうです。

Memecoinについて

調査日時より12日経過した11月末までの推移によると、12%近く価格が上昇しています。2023年11月3日より、Binanceにて上場注目を集め、現状もトークン価格は上昇しておりますが、時価総額ランキングや、直近24時間の取引量は、徐々に順位を落としているように見えます。また、調査時の上場要因であるBinanceグローバルへの上場から、さらなるポジティブニュースがない点や、ミームコイン特有のロードマップなどの計画性の薄さが、今後の見通しに影を落としています。

Blurについて

週次分析レポートで記載の通り、Blurの創設者であるPacman氏が立ち上げたレイヤー2「Blast」が話題となっており大口投資家からBlurが再注目されている点、直近11/24にBLURが、Binanceグローバルへ上場している点もトークン価格の上昇に寄与していると考察できます。Blastが、2024年2月にメインネットをリリース予定とのことで、その準備段階として話題になりやすい状況にあることも考慮し中長期的に関連の近いBLURの値動きについて注目してみると良いでしょう。

有名VCによる 資金調達最新情報分析

新規銘柄 発掘ガイド

2023年11月1日～11月30日までの期間において、仮想通貨業界における大手ベンチャーキャピタル(VC)の出資実績を詳細に調査し、注目の新規銘柄を分析します。

※大手VCについては投資資金の大きいTOP20を対象としております。

プロジェクト名	カテゴリー	調達ラウンド	額	投資家	融資日	注目度
Arkham	その他	未公開	---	Binance Labs	11/15	事業モデル★★ メンバー★★★★
Atlas	その他	未公開	\$6,000,000 (約8.8億円)	a16z, Square Enix etc... (本ラウンドより9社, 合計21社)	11/14	事業モデル★☆☆(1.5) メンバー★☆☆(1.5)
Superstate	DeFi	シリーズA	\$14.00M (約20億円)	CoinFund, Distributed Global etc.. (本ラウンドより13社, 合計18社)	11/15	事業モデル★★ メンバー★★★★

11月の資金調達事情について

上記注目銘柄の他に、11月資金調達のニュースで話題となった「[Blast](#)」や「[Toncoin](#)」は、既にTSUDOIサイトにて概要情報を投稿しておりますのでご確認下さい。特に「[Blast](#)」は今後の注目銘柄として業界でも注目度が高いレイヤー2プロジェクトとなります。また、Toncoinは、既に時価総額ランク11とTOP銘柄となっており、今回の資金は、Toncoinのネットワークの承認を担う最大のバリデーター(ステーキング事業者)として有名VCであるAnimoca Brandsと提携したニュースとなり、資金調達事情としては稀なニュースとなっています。

資金調達の市場動向について

2023年第3四半期における仮想通貨市場の動向を、大手リサーチ企業Messariの報告に基づいて分析しました。報告によると、この期間における資金調達額と取引数は低下し、**全体で297件の取引**が行われ、**約21億ドルが調達**されました。これは**前四半期比で36%の減少**を示しています。しかしながら、市場全体の高騰が予想される中で、**利益の見込める初期段階(プレシード、シード、シリーズA)の投資が増加傾向**にありました。

この傾向を受け、未上場トークンへの投資を検討し、市場動向を綿密にウォッチすることが推奨されます。

Arkham

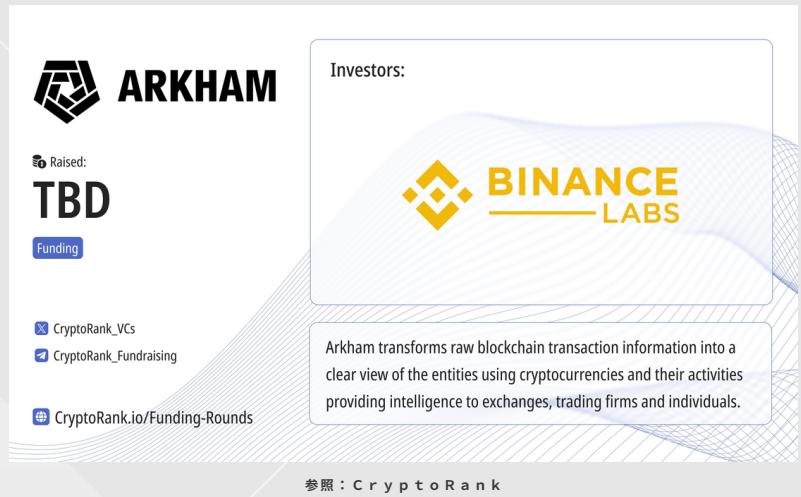


概要説明

トークン発行済み

時価総額：#386

前月比：▲17.92%



01. 概要 AI活用ブロックチェーン透明化プラットフォーム

Arkhamは人工知能（AI）を使ってブロックチェーンの匿名性を解析するプラットフォームです。取引履歴や関連データの分析、情報の売買が可能な「アナリティクス・プラットフォーム」と「インテル・エクスチェンジ」が主要機能となります。

公的記録やソーシャルメディアからのデータを活用し、詐欺やハッキングの追跡、取引の監査に役立てられます。一方で、ブロックチェーンの匿名性を解除することに対するプライバシー懸念もありますが、Arkhamは公開情報のみを扱っているとしています。

02. 運営メンバー

Founders：DMiguel Morel氏

ステーブルコインプロジェクト「Reserve」というプロジェクトを立上げ、過去にPeter Thiel、Sam Altman、およびDigital Currency GroupやGoogleという企業から支援をうけている実績があります。この実績からは、同氏の高いリーダーシップと業界における横の繋がりの多さを想定することのできる情報と言えるでしょう。

リサーチ担当のコメント

事業モデル ★

盗難や詐欺、ハッキングなどの暗号通貨犯罪が増加している中で、ブロックチェーン業界においてますます重要になっています。このような事業分野は、市場の成長と共にその需要と価値は高まると考えられます。ただし、トークンを発行している競合他社はないものの、データ分析における競合は多々あるため、トークン経済圏を活かしてその競合と戦っていけるかどうかは注目のポイントという見方ができるでしょう。

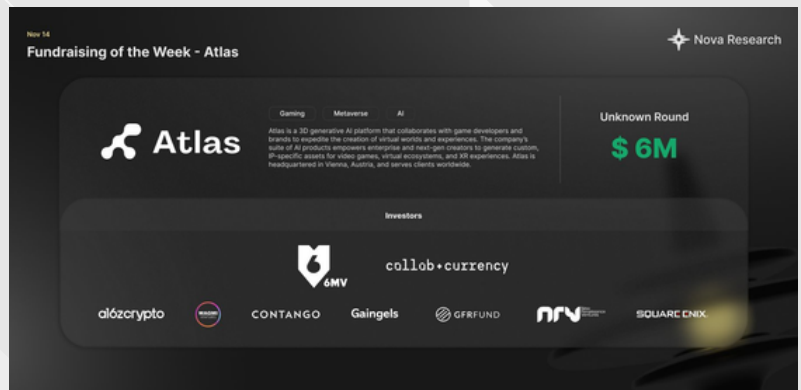
メンバー ★★★

上記情報から、運営力と業界内の繋がりが強みと言っていいレベルとなり加点しています。また、様々なブロックチェーンを扱う本プロジェクトにおけるバックボーンは不足しているようにも見えますが、トランザクションの分析等は、技術的に難しい部類ではないため減点はせず3点満点にしています。

Atlas

概要説明

トークン未発行



参照：NovaResearch

01. 概要 ゲーム開発と仮想世界構築に特化した3D生成AI Platform

Atlas社は、3D生成AIプラットフォームを開発し、ゲーム開発と仮想世界構築を大幅に加速させます。この技術により、開発者はアセットを迅速に生産し、プロジェクトの時間とコストを削減できます。a16zの他、日本の大手ゲーム開発企業であるSquare Enixが出資しています。Square Enix Holdingsの投資・ビジネス開発部門のジェネラルマネージャー、Hideaki Uehara氏は、「近年、ゲーム開発コストの上昇はゲーム業界全体にとって課題となっており、Gen AI は新しくエキサイティングな方法でプロセスの合理化に役立つことが期待されています。」と述べています。

02. 運営メンバー

Atlasプロジェクトのチームは、建築、機械学習、3D生成技術などの分野で高度な専門知識を有し、革新的な視点でAIプラットフォームの開発を進めています。アドバイザーには、Ready Player MeやInvisible Northなどの成功企業を率いた経験豊富な人物が含まれており、戦略的なアドバイスが期待できます。

リサーチ担当のコメント

事業モデル ★☆(1.5)

業界発展への必要性については、このプラットフォームはゲーム業界には必須ですが、Blockchain業界全体へは直接的な需要は限定的かもしれません。しかし、ゲーム業界の効率化と進化においては重要な役割を果たすことが期待されます。また、簡易調査の段階では、競合他社はあるものの、ブロックチェーンを活用していないAIプロジェクトとなるため、その点における差別化がうまくできるかどうか注目です。

メンバー ★☆(1.5)

既に資金調達を成功させている点や、Square Enixからの出資を受けている点で概ね問題はないようにも見えますが、本プロジェクトの個々のメンバーを見ていくと広く知られた業界の大物や一般的な認知度が低く、中長期的な信頼構築や広範なビジネス経験の偏りが弱みになる可能性があります。

Superstate

概要説明

トークン未発行

The infographic displays the Superstate logo and key fundraising metrics. It states that the company has raised \$14M in Series A funding. A list of investors includes Distributed Global, CoinFund, BreyerCapital, Arrington XRP Capital, CMT Capital Markets Treasury, Folius Ventures, Nascent, and Modular Capital. A description of Superstate as an asset management firm modernizing investing through tokenized financial products is provided. The source is cited as CryptoRank.

Superstate

Investors:

RAISED: \$14M

Series A

Investors:

- DISTRIBUTED GLOBAL
- CoinFund
- breyercapital
- arrington XRP CAPITAL
- CMT CAPITAL MARKETS TREASURY
- Folius Ventures
- Nascent
- MODULAR CAPITAL

Superstate is an asset management firm modernizing investing through tokenized financial products.

参照: CryptoRank

01. 概要 トークン化投資ファンドの開発プロジェクト

Superstate（スーパーステート）は、アメリカの投資家が利用可能なオンチェーンのトークン化投資ファンドを開発する会社です。ブロックチェーン技術を活用し、法的に準拠した投資商品を提供することを目的としています。特に、現在およそ1,700億円ほどの資産を管理している業界でも有名なレンディングサービスである **Compound Finance** の創設者が立ち上げたこの会社は、イーサリアムベースの短期国債ファンドなど、新しい形のトークン化ファンドを開発し、投資商品の革新を目指しています。 **現実資産（RWA）のトークン化にも注力**し、投資の効率化と透明性を高めることを計画しています。

02. 運営メンバー

CEO：ロバート・レシュナー氏は、レシュナー氏は連続起業家で、Compound Labsの共同創設者となります。また、COO：リード・カミング氏は、Compound Treasury、Square、Stripe等のエンジニアとして経験がある方となり、シニアエンジニアは、Compound LabsやScrollでのエンジニア経験、Marbleの共同創業者などの経験を持ちます。

リサーチ担当のコメント

事業モデル ★★

現時点でSuperstateが **独自トークンを発行するかどうかは不明となるため、投資家にとっては注目度は高いものの、重要性は低めかもしれません**。しかし、金融市場の進化を促し、市場の拡大に伴って将来的にはニーズが高まる可能性がある分野の事業となります。

メンバー ★★★

上記記載以外にも、 **Uniswap Labs, Messari, Microsoft及びGoogleなどでエンジニアリングを始めとする実務経験者が多数在籍**しています。このことから、ブロックチェーン技術、金融、オペレーション、エンジニアリング、マーケティングの専門知識を持ち合わせており、これらの経験が資産管理におけるブロックチェーンの活用を推進するSuperstateの核となっています。

CMC新規リスト銘柄 最新情報分析

新規銘柄 発掘ガイド

2023年11月1日から11月30日までの期間において、CMCで新規リストされ、時価総額ランク50位から200位の間にある新規銘柄の月次調査確認します。

CMC新規リスト銘柄【11月時点】

CMC Rank	プロジェクト	カテゴリー	時価総額	トークン価格	市場規模 ベンチマーク 比較	24時間 取引量 ランク	上昇率 30days
11月は、CMC新規リストアップされた銘柄の中で中堅クラスまで時価総額を成長させる銘柄はございませんでした。							

個人投資家へのメリット

CMCにリストアップした新規上場の通貨の多くは、まだあまり知られていないため、時価総額が低く、取引量も少ない傾向にあります。これは市場規模が小さく、一般的な投資家にはあまり注目されていないことを意味します。

しかし、中には、CMCにリストされた後、短期間で時価総額ランキングで50位から200位の間にいるような、急速に成長するプロジェクトも存在します。これらのプロジェクトは、市場での注目度が高まり、投資機会として魅力的になる可能性があります。

私たちのサービスでは、こうした新規銘柄の動きを日々チェックし、シンプルにまとめた情報を定期的に提供しております。

引用元：

本レポートにおけるデータおよび分析は、以下の情報源を基にしています。

- CoinMarketCap：<https://coinmarketcap.com/>
- CoinCarp：<https://www.coincarp.com/>
- Messari：<https://messari.io/>

注意事項

本レポートは、投資助言を提供するものではありません。提供される情報は、一般的な解説に限定されており、個別の投資判断に直接適用するものではありません。投資に関する最終決定とその結果について、当方は一切の責任を負いません。

レポートの内容は個人的な使用のみを対象としており、商業的な利用は事前の許可が必要です。商業利用に関するお問い合わせは下記よりご連絡ください。

発行元：TSUDO I

メールアドレス：info@sigmainc.co.jp

ウェブサイト：<https://tsudo-i-platform.co.jp/>